



認定 NPO 法人 ふくしまNPOネットワークセンター通信 No.50

のっぽの手

◆◆◆◆ 注目記事 ◆◆◆◆

- ◆ ふくしま元気市民活動助成金
- ◆ まちの駅全国フォーラム in ふくしま
- ◆ 川内村復興支援円卓会議

2013年 11月発行

ふくしま市民活動元気助成金

～通算5回目の助成にあたって～

ふくしまNPOネットワークセンター理事長 星野珠二

本助成事業は、当センターが認定NPOを取得したことを記念して、事業規模は小さくても、なにか目玉となる自主事業を立ち上げましょ、と開始されたものです。今回で5回目を迎えます。この間、2年間にわたって、福島中央ロータリークラブさんとコラボ形式で助成事業を行い、その後引き続き福島銀行さんとの同様のコラボ形式で助成活動を展開してまいりました。福島銀行さんとは今回で2回目となりますが、昨年同様、対象を全県域に広げ、分野を棲み分けながら、当センターが事務局を担って進めてまいります。福島銀行さんは、子育てや高齢者福祉の活動を対象に、当センターはそれ以外の分野の活動を対象にしてまいります。

現在のところ助成金額は少額ではありますが、応募団体にとっては、実験的にやってみた

かった事業を気楽に申請することができますし、本格的な事業に至る途上の助成として利用することも可能です。多くの団体に、活動のステップアップとして気軽に活用していただきたいものと思います。

助成する当センター側としては、これから、この事業の循環的な面に留意していかなければならないと考えています。たとえば、応募要項の周知はもちろん、採択活動の成果の公開、そして本事業への理解と寄附金収入の増加を図るなど、一つ一つのプロセスを丁寧にこなし、広くアピールしながら、事業全体を好循環の輪の中に取り込んでいかなければならないと考えています。小さく産んだ自主事業を、大きく育てていかなければならないと思います。

—2013年度の採択事業から—

今年度も県内全域を対象に募集中です!

認定NPO法人 ふくしまNPOネットワークセンター

2013 ふくしま 元気市民活動助成金 対象活動募集!!

福島銀行 ふくきんみんなのサポート 市民活動助成金 対象活動募集!!

10万円 (1団体あたり上限)

2013年 10月15日(水) ~ 11月15日(水)

寄付金募集 (10万円以上)

ふくしま元気市民活動助成金・ふくきんみんなのサポート市民活動助成金についてはネットワークセンターへ詳しくお問い合わせください。 <http://www.f-npo.jp>

募集から採択までのスケジュール

- 10月15日(水) 助成金対象事業開始
- 11月15日(水) 助成金対象事業終了
- 12月 下旬 選考会 助成事業決定
- 2014年6月 結果の通知
- 2014年7月 助成金の申請書受付開始 (郵送可)
- 2014年7月 助成事業の終了
- 2014年7月 実績報告書の提出 (採択後の確定) 清算



ふるさとの川・荒川づくり協議会による「子どもの環境教育、河川学習」事業。凧づくり教室のようす

郡山水と緑の案内人による「現代に生きる安積疏水の啓蒙活動」事業のようす



まちの駅全国フォーラム in ふくしま

～来てみっせ、いいことあっから“ふくしま”へ～



第16回まちの駅連絡協議会全国大会「まちの駅全国フォーラムinふくしま」が10月18日、19日に福島市にて開催されました。北は北海道帯広市から、南は沖縄県石垣市まで、全国のまちの駅ネットワークの仲間、約200名が参加されました。

大会は前夜のウェルカムナイトに始まり、大会当日は会場の福島テルサでの連絡協議会総会へと続きました。全体会では、福島市長より歓迎の挨拶があり、福島県知事よりご祝辞を頂きました。

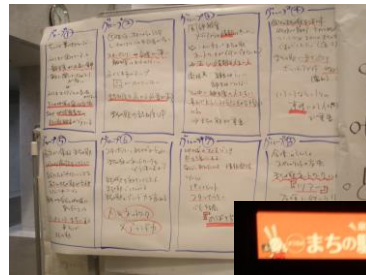
その後の基調講演では、料理研究家の枝元なほみさんをお迎えし、「つながることの大切さを考える」と題しご講演頂きました。(枝元さんはテレビと同様にとても優しく暖かみのある方でした)

その後、グループ討議に移り、「まちの駅の可能性」、「防災」、「観光」、「もの」のテーマに分かれ、参加者で意見交換を行いました。

お楽しみの交流会は「まちなか広場」で開催し、バーベキューや円盤餃子、福島の食材を使った鍋などを振る舞い、参加者に“福島の食”を堪能して頂きました。(参加者の笑顔がとても印象的でした)



和やかなトークで会場を盛り上げた枝元なほみさん



グループ討議では、熱い意見が交わされました



皆さま、ありがとうございました！
「コラッセふくしま」まちの駅



二日目はエクスカージョンを開催し、「福島市内のまちの駅巡り」、「会津まちの駅巡り」、「震災復旧中の南相馬市巡り」のコースに分かれ、「現在のふくしま」を視察して頂きました。

“全国の仲間”に現在の福島の現状を見てそれぞれの地域に伝えて頂くという意義は大きく、また、これからの“繋がり”を生んだ大会となりました。お世話になりました関係各位の皆さまに厚く感謝申し上げます。

(報告:まちの駅全国フォーラム in ふくしま実行委員長

ふくしまNPOネットワークセンター理事 作田謙太郎)

復興を語る「円卓会議」を開催！

～円卓会議 in 川内～

私たちのNPOが県から受託し運営している「ふくしま地域活動団体サポートセンター」は、いま「NPO法人等活動基盤整備事業」を実施しています。その一環として、川内村を会場にして10月25日、地域活動団体の交流会（「円卓会議 in 川内」）が開かれました。県の担当者を含め、地元川内村の商工会や婦人団体、そして被災地支援を行っているNPOなど、22人が円卓を囲み、ほかにも十数人がオブザーバー参加しました。

川内村の現状をリアルに紹介してもらいながら「被災地側から見た支援」の課題を探るといったのが会議の趣旨です。現地の話からは、とくに「家族」と「生活再建」がキーワードになっていると感じました。新しい仕事を立ち上げようとしても国が足を引っ張る現実もあるといい「やりたいことができる環境を整えてほしい」との意見が出ました。

また賠償金をめぐって被災者同士の間には厄介な問題が生じていることも紹介されました。

「復興ではなく、新しい村づくりだと考えている」と役場の復興対策課長が語っていたことの意味が、分かったような気がします。もともと過疎化が進んでいた地域が、放射能という障害がある中で、「元に戻す」という目標を掲げても、住民は戻っては来ない。「こんな新しい村をつくらう」と、希望の持てる地域づくりのビジョンを提示しなければ展望は開けない、ということだろうと思います。

円卓会議はこれで終わりではありません。今後どういう展開にもっていくかじっくり考える必要があります。

（報告：ふくしまNPO

ネットワークセンター
理事 清水修二）



福島県地域づくり総合支援事業（ふるさと・きずな維持・再生支援事業）

チョコラボ『出前絆講座&ワークショップ』スタート！

災害時から2年半が過ぎましたが、いまだにトラブル続きの現状を見るにつけ復興への道のりはまだまだ不透明といわざるを得ません。避難者の中には高齢者も多く、老老介護世帯も少なくないと言われ、また、この数年の間に多感な子ども達も日々成長して時間だけは過ぎていきます。

こうした中で大事なことは、今、毎日を生活している避難先で支え合う町民のコミュニティを如何に醸成していくかとともに、住民の生活再建として、本格的な就労や事業再開までは行かずとも、今から仲間やグループによる小さなビジネス（コミュニティ・ビジネスなど）活動等への道を切り開き、その輪を広げ、住民一人一人が希望と生きがいを見い出しながら前向きな一歩を踏み出せるようにしていくことではないでしょうか。

そのため、経験を活かし、できることから始める「農産物の加工品づくり（農業の六次化）」や、子育てや介護の重労働を軽減する「相互扶助のまちづくり」、趣味や特技を活かした「手工芸品づくり」などの社会的起業やコミュニティ・ビジネスの手順とノウハウを学ぶ「出前絆講座&ワークショップ」を開催して、住民の皆さんが集い・学び・話し合う場の形成と、私たちも一緒になって何かを始めるきっかけづくりにつながることを目指します。

開催場所

●浪江町笹谷東部仮設住宅（東）集会所

10月30日、他全5講座

●飯舘村松川第一仮設住宅集会所

11月22日、他全5講座

◆各種講座案内◆

オープンセミナー(講演会)

『トキワ荘プロジェクトから学ぼう！ 明日の福島にパワーを！！』

本気でプロの漫画家を目指し上京した若者をプロの漫画家として自立できるよう支援していくプロジェクト。マスコミにも数多く取り上げられ、プロデビューを果たした者もいます。このプロジェクトを担当するディレクターを招き、成功に導いた秘訣をお話いただきます。特に注目は、ファンドレイジング(資金調達)事業です。

●日時・場所

12月14日(土) 13:30~15:30

福島市市民会館

●講師

菊池 健 氏 (NPO 法人 NEWVERY 理事・事務局
局長/「トキワ荘プロジェクト」ディレクター)

●定員 80名

●申込み・問合せ

福島市市民活動サポートセンター ☎526-4533

NPO等マネジメント力強化講座&相談会

～健全なNPO等活動はマネジメント力強化から～

マネジメント力強化についてのプレ講座。相談者数に応じてグループを編成、ワークショップ形式の相談会。事前に相談内容を受け付けます。

●日時・場所

11月18日(月) 13:30~16:30

郡山 総合福祉センター 技能工作室

11月19日(火) 13:30~16:30

相馬 総合福祉センター はまなす館 第4会議室

11月20日(水) 13:30~16:30

福島 A0Z(アオウゼ)大活動室

●講師

田中尚輝 氏 (NPO 法人 市民福祉団体全国協議
会 専務理事)

星野珙二 氏 (NPO 法人 ふくしま NPO ネットワーク
センター 理事長)

●定員 各会場20名程度

●申込み・問合せ

ふくしま地域活動団体サポートセンター ☎521-7333

—福島県より受託、運営している施設—

●ふくしま地域活動団体サポートセンター

〒960-8043 福島市中町 8-2 福島県自治会館 7F

TEL 024-521-7333 FAX 024-523-2741

URL <http://www.f-npo.jp/saposen/>

E-mail saposen@f-npo.jp

●チョコラボ

〒960-8031 福島市栄町 7-33 錦ビル 4F

TEL 024-573-1970 FAX 024-573-1971

E-mail cholab@npo.-f.org

—福島市より受託、運営している施設—

●福島市市民活動サポートセンター

〒960-8041 福島市大町 4-15 チェンバおおまち3F

TEL 024-526-4533 FAX 024-526-4560

URL <http://www.f-ssc.jp>

E-mail f-ssc@bz01.plala.or.jp

●まちの駅 ふくしま情報ステーション

〒960-8053 福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 1F

TEL 024-525-4020 FAX 024-525-4027

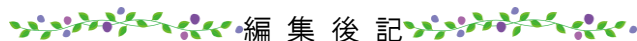
URL <http://www.machi-fukushima.jp>

E-mail info@machi-fukushima.jp

◆役員辞任のお知らせ◆

本年度から理事になられた紺野滋氏より、一身上の都合により、理事の辞任の申し出がありました。

この件につきまして、第4回理事会にて辞任が承認されたことをご報告いたします。



編集後記

☒ 早いもので、今年も残りわずか…。年末に向けて忙しくなる時期です。風邪など体調管理に気を付けましょう！ (事務局・根本靖子)

☒ 『のつぽの手』が、今号で発刊から50号を迎えました。通常の編集ですが、密かに嬉しく思っていることだけお伝えしたいと思います。(事務局・大山亜紀子)

●編集・発行

特定非営利活動法人ふくしま NPO ネットワークセンター

〒960-8034 福島市置賜町 1-29 佐平ビル 8F

TEL 024-528-1211

FAX 024-528-1218

E-mail center@f-npo.jp

URL <http://www.f-npo.jp/>

